

2022年12月

【海外市場】フェムテックの視点から見た更年期の健康食品

今年、日本では「Femtech Tokyo」や「フェムテック推進 EXPO」などの展示会が初めての開催となり、国内で女性健康の関連産業の発展に注目を集めています。昔タブーとされていた女性特有の健康の悩みがオープンに話せるようになったこの時代、これらの悩みをきちんと解消できる商品やサービスの需要が年々増加しております。そして近年、女性が抱える健康の課題に取り組む「フェムテック (Femtech)」というコンセプトが生まれました。

フェムテックは2016年にデンマークの起業家イダ・ティン氏 (Ida Tin) が作り出した造語で¹、女性のライフステージに応じて、「生理・月経」「妊活・妊よう性」「妊娠期・産後」「プレ更年期・更年期」などの課題を解決できる製品やサービスを意味しています²。海外では、今まで消費者がフェムテックに対する関心は企業より高いと言われてきましたが¹、最近企業からも積極的に市場に参入し、アメリカを中心としたグローバル市場規模は、2020年には225億ドル (約3.3兆円) にのぼり、2027年には650億ドル (約9.5兆円) へと成長すると予測されており、フェムテックへの高い関心は続く見込みです³。

現在、海外で市販されている女性健康に関わるサプリメントや機能性食品は、主に「生理全般」、「妊娠・出産」、「更年期症状」の3つのジャンルに分かれています。今回は更年期の話題を中心にご紹介いたします。



まず世界の市場規模から見ると、更年期マーケットは今年161億ドル (約2.4兆円) に達しており、2030年には244億ドル (約3.6兆円) までの増加が見込まれています⁴。市場では、すでに更年期症状に対応する様々な健康食品が販売されていますが、最も知られている大豆イソフラボンをはじめ、ブラックコホシュ、レッドクローバー、月見草オイル、セージ、高麗人参、緑茶、ロイヤルゼリーなど多種多様な素材が使われています。その中で、大豆やレッドクローバー由来のイソフラボンは植物性エストロゲンとして、エストロ

ゲン様作用で効果を発揮できると考えられます⁶。一方、欧米で伝統的に使われているブラックコホシユなどのハーブ系素材の作用機序は未だに解明されていません⁷。そして近年、消費者が素材のエビデンスへの関心が高まっている背景があり、海外でも様々な素材に対して臨床試験が実施され、ザクロ⁸やサフランエキス⁹、アシュワガンダ¹⁰、プロバイオティクス¹¹などの有効性が認められ、期待の素材として商品化が進んでいます。



また、更年期の健康効果を訴求する食品やサプリメントの表示に関しては、国によって様々な規制が敷かれています。ここでは、アメリカを代表として解説します。アメリカ食品医薬品局（FDA）は、更年期は女性のライフステージの一つであり、その症状が病気または病気の兆候ではないとの見解を示しています。そのため、更年期症状にまつわるヘルスクレームをサプリメントなどで表示することは原則容認されています。しかし、更年期における生理的な機能障害や自己診断が不可能な基礎疾患の兆候（例：うつ病、骨粗しょう症）に対する訴求は、サプリメント本来の使用目的と範囲を逸脱しているため、表示不可となります^{12,13}。そして現在、アメリカの構造・機能表示（Structure/Function Claims）においては、「更年期女性をサポートする」や「ホットフラッシュなどの更年期症状を緩和する」、「情緒不安定を減らす・軽度の情緒変化を処理する」、「寝汗を低減する」などのヘルスクレーム表示が認められています¹⁴⁻¹⁷。一方、日本では、更年期に関わるヘルスクレームはまだ骨の健康に限定されており、今後の規制緩和によって、いわゆる更年期症状の効果を謳える商品の発売が期待されています。

今回、海外の更年期サプリについてお話ししましたが、フェムテックなどの女性健康問題に取り組む運動は世界中で盛んになっています。日本国内でも、働き方改革の一つとして女性活躍推進の影響もあって、国が主導する「フェムテック等サポートサービス実証事業」¹⁸ など様々なプロジェクトが進められています。これらの活動が企業による女性健康向けの商品開発を助力し、今後この分野における更なる成長が予測されます。

海外企業ニーズ

オルトメディコは世界に向けて、日本の「機能性表示食品」などの制度を積極的に発信しております。その中で、日本のマーケットに興味を示す海外企業はよく見受けられます。そこで、日本と海外をつなぐビジネスチャンスを創出するため、日本市場への参入を意欲している海外メーカーやサプライヤーの情報を定期的にご紹介させていただきます。

今回は、以下の海外企業ニーズを共有させていただきます。

ID: GN22001

要望: 輸入・国内の流通販売

概要: イギリスのカシスエキス含有の最終製品の販売を行う企業が、日本国内向けに、自社製品を一般食品としての販売を希望しています。また、将来的に機能性表示食品も視野に入れています。

ID: GN22002

要望: 輸入・国内の流通販売

概要: モナコの花粉エキス含有の女性健康向けの最終製品の開発・製造・販売を行う企業が、日本国内向けに、自社製品を一般食品または機能性表示食品としての販売を希望しています。

ID: GN22003

要望: 輸入・国内の流通販売

概要: インドの植物由来の原料（クルクミンエキス、精油、色素など）の開発・製造・販売を行う企業が、自社原料を機能性素材としての日本国内販売に対応可能な業者を探しています。

ID: GN22004

要望: 輸入・国内の流通販売

概要: インドの植物由来の原料（フェヌグreek、シナモンバークなど）の開発・製造・販売を行う企業が、自社原料を機能性素材としての日本国内販売に対応可能な業者を探しています。

ご興味ございましたら、オルトメディコまでご連絡ください。



参考資料:

1. Nutritional Outlook. Get Real: Women's Health Supplements Target Formerly Taboo Issues. 2022 October 2022 Vol.25, No. 8.
<https://www.nutritionaloutlook.com/view/get-real-women-s-health-supplements-target-formerly-taboo-issues>
2. Femtech Tokyo. Femtech ってご存じですか？ ～ フェムテックの意味、注目を集める理由などご紹介します ～. https://www.femtech-week.jp/hub/ja-jp/about/about_fem.html
3. ジェトロ (JETRO). フェムテックの浸透が促す意識改革. 2021 年10月
https://www.jetro.go.jp/ext_images/theme/innovation/gahub/belrin/report202110.pdf
4. Research And Markets. Global Menopause Market Size, Share & Trends Analysis Report by Treatment (Dietary Supplements, OTC Pharma Products), by Region (North America, Europe, APAC, Latin America, MEA), and Segment Forecasts, 2022-2030.
<https://www.researchandmarkets.com/reports/5415519/global-menopause-market-size-share-and-trends>
5. Kargozar R et al. A review of effective herbal medicines in controlling menopausal symptoms. *Electron Physician*. 2017 Nov 25;9(11):5826-5833.
6. Chen LR et al. Isoflavone Supplements for Menopausal Women: A Systematic Review. *Nutrients*. 2019 Nov 4;11(11):2649.
7. Ruhlen RL et al. Black Cohosh: Insights into its Mechanism(s) of Action. *Integr Med Insights*. 2008 Aug 27; 3:21-32.
8. Adel-Mehraban MS et al. Effects of pomegranate supplement on menopausal symptoms and quality of life in menopausal women: A double-blind randomized placebo-controlled trial. *Complement Ther Clin Pract*. 2022 Feb;46:101544.
9. Lopresti AL et al. The Effects of a Saffron Extract (affron®) on Menopausal



Symptoms in Women during Perimenopause: A Randomised, Double-Blind, Placebo-Controlled Study. *J Menopausal Med.* 2021 Aug; 27(2): 66–78.

10. Gopal S et al. Effect of an ashwagandha (*Withania Somnifera*) root extract on climacteric symptoms in women during perimenopause: A randomized, double-blind, placebo-controlled study. *J Obstet Gynaecol Res.* 2021 Dec;47(12):4414-4425.
11. Szydłowska I et al. Effects of probiotics supplementation on the hormone and body mass index in perimenopausal and postmenopausal women using the standardized diet. A 5-week double-blind, placebo-controlled, and randomized clinical study. *Eur Rev Med Pharmacol Sci.* 2021 May;25(10):3859-3867.
12. Natural Products Insider Jul 2019 Vol 9, No. 10.
<https://www.naturalproductsinsider.com/womens-health/women-s-health-every-life-stage-digital-magazine>
13. Health Profits Academy. The OK and Not OK List of Structure/Function Claims.
<http://www.healthprofitsacademy.com/wp-content/uploads/2015/02/HP-The-OK-and-Not-OK-List-of-Structure-Function-Claims.pdf>
14. Hum Nutrition. FAN CLUB™. <https://www.humnutrition.com/product/75/fan-club/>
15. Bayer. One A Day® Women's Menopause Formula.
<https://www.oneaday.com/vitamins/vitamins-for-women/womens-multivitamin-for-menopause>
16. Nature's Way. Remifemin®. <https://www.naturesway.com/products/remifemin>
17. Korea Ginseng Corp. Women's Balance Korean Red Ginseng Capsule – Koreselect. <https://kgcus.com/products/koreselect-balance>
18. 経済産業省. フェムテックを活用した働く女性の就業継続支援
<https://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/diversity/femtech/femtech.html>